期日前・不在者投票、選挙受付管理ソフト 「SIS-EM」

[SIS-EM(Election Manager)]

機能概要

選挙受付時に、来場者が選挙権を持っているか?すでに投票済みではないか?を、 すばやく確認し、各種帳票(日別受付数、地域別投票者数等)を自動出力します。 平成16年から施行された期日前投票にも、しっかり対応しています。

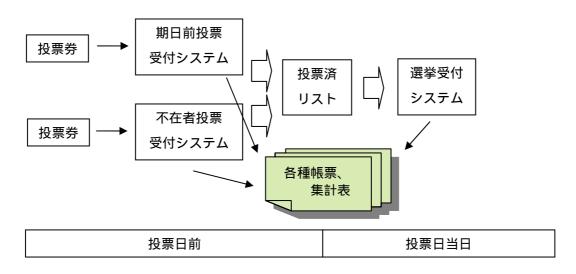
[投票受付機能]

- ・住民基本台帳システムから出力した有権者データを登録します。投票者の持参し たバーコードを読み取るだけで、有権者チェックを行なうと同時に、投票日時等 の情報を登録します。
- ・期日前投票用システム、不在者投票システム、選挙受付システムを連動させることができます。例えば、期日前投票を済ませた人が、不在者投票をしようとすると、「期日前投票済みです」という警告を表示します。
- ・期日前投票や不在者投票時に、有権者が記載・提出すべき帳票を、投票受付時に 印刷します。氏名や住所なども印刷するため、有権者の手書きの手間が省けます。

[関連帳票出力機能]

・選挙管理委員会が作成しなければならない各種帳票(日別受付数、地域別投票者 数等)を自動出力します。

システムイメージ



(2005/4/28)